

# Iceross® ブック 2002

## 例

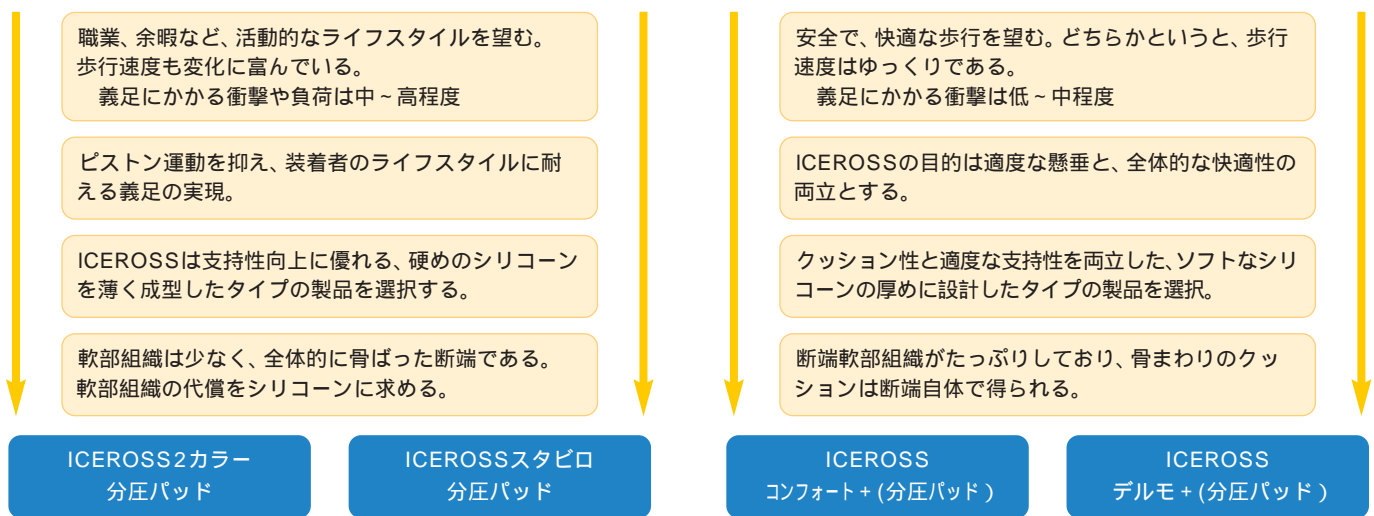
採寸値 25cm ICEROSSサイズ25を第1選択。  
採寸値 23cm ICEROSSサイズ23が無いので、サイズ22を第1選択。

大きなライナーと選ぶと 断端とライナーの間に空気が残り、長期にわたる発汗などの原因となる。  
小さなライナーを選ぶと ライナーの遠位アタッチメントが断端に対して小さくなりすぎる。  
ライナーの破損（ひび割れ、アタッチメントの脱落）や、断端末の変色、損傷など重大なトラブルの原因となる。

実際のサイズの決定は、試着品を利用して実際に断端に装着し引き伸ばしをかけ、支持性の度合いや、断端とライナーとの間の空気が完全に取除かれているか、これらを確認し判断します。しかしながら、上記の原則にのっとり試着確認を頂くことが、ICEROSSを正しく使う上で重要です。

- 2)断端軟部組織のConsistency(密度、状態)を確認する。
- 3)装着者の日常生活全般における活動を理解し、義足にかかる衝撃を評価する。

2) 3)は密接に関連しています。以下にその過程を示します。



## .ICEROSS製品の選択



ICEROSSは使用目的に合うよう、異なるシリコーン素材を用い、そのデザインも個々の製品毎に異なります。前述の通り、装着者の活動度、断端の状況を勘案し最適なICEROSS選択をします。

以下にICEROSS各製品の素材、デザイン、特徴などを示します。

### 第1世代のICEROSS

1986年～1995年までに発表された製品群です。懸垂重視、クッション重視と目的により分かれていました。

**ICEROSS オリジナル クリア/2カラー**  
センシルシリコーン/デュロメーター硬度60  
設計：遠位4.5 / 中間2.5 / 近位2

**ICEROSS コンフォート(プラス)**  
センシルゲルシリコーン/デュロメーター硬度30  
設計：遠位7 / 中間3.2 / 近位2.4  
設計：遠位7 / 中間6 / 近位6 (プラス)

### クリアと2カラーの違いは??

同じ素材、設計の両製品ですが、2カラーは着色料により、クリアよりもソフトな仕上がりです。活発な日常生活には2カラーを、競技スポーツなどの限られた場面ではクリアを、このように使い分けることができます。